

NEWSLETTER No.85 ISSN 1340-5578  
TŌYŌ ONGAKU GAKKAI KAIHŌ  
The Society for Research in Asiatic Music May 20, 2012

社団法人  
東洋音楽学会

会報 第85号

発行 (社)東洋音楽学会  
事務所 〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3 三春ビル307号 TEL/FAX 03-3832-5152  
●E-mail : LEN03210@nifty.com ●ホームページ : http://tog.a.la9.jp

## 目次

第63回大会のご案内	1	芸術学関連学会連合第7回シンポジウムのお知らせ	5
第63回大会の研究発表募集	2	東日本支部からのお知らせ	5
第29回田邊尚雄賞受賞者発表	2	会員異動	6
第30回田邊尚雄賞アンケートのお願い	2	図書・資料等の受贈	7
第85回通常理事会議決事項のお知らせ	3	新刊書籍	8
選挙管理委員会からのお知らせ	3	新発売視聴覚資料	8
会費納入についてのお知らせとお願い	3	編集後記	9
ICTM(国際伝統音楽学会)に関するお知らせ	4		

## 第63回大会のご案内

(社)東洋音楽学会は、平成24年度の研究発表大会および公開講演会を以下の通り開催します。どうぞふるってご参加ください。

- 日時 平成24年11月10日(土)～11日(日)
- 会場 国立音楽大学  
〒190-8520 立川市柏町5-5-1  
西武新宿(拝島)線・多摩都市モノレール玉川上水駅  
より徒歩約8分
- 日程  
【第1日】11月10日(土)  
9:45 受付  
10:00 プレセッション「震災後の民俗芸能の復興」その後  
竹内道敬文庫展覧(第1日、第2日)  
楽器学資料館臨時開館(第1日のみ)  
13:00 公開講演会 講演と演奏  
講演(1)竹内道敬文庫解題  
竹内道敬氏(元国立音楽大学教授)  
講演(2)雅楽の現在  
宮田まゆみ氏(笙奏者、国立音楽大学客員教授)  
演奏 伶楽舎

- 16:20 第29回 田邊尚雄賞授賞式
- 16:40 第43回 通常総会
- 18:00 懇親会・田邊尚雄賞受賞祝賀会  
[会場:国立音楽大学6号館110スタジオ]  
【第2日】11月11日(日)  
8:30 受付  
9:00 研究発表(1)、映像発表  
13:00 研究発表(2)、映像発表、シンポジウム等  
16:30 閉会  
17:30 臨時理事会(新旧理事引継ぎ)  
(日程、内容は予定ですので、変更することもあります)
4. 参加費等  
参加費 一般事前申し込み 2000円  
一般当日申し込み 3000円  
学生事前申し込み 1000円  
学生当日申し込み 1500円  
懇親会費 一般4000円、学生2000円  
※大会参加費納入期限は10月31日(水)の予定

大会実行委員会:

梅田英春、鯨井正子、小日向英俊、近藤静乃、竹内有一、  
野川美穂子、濱崎友絵、横井雅子(委員長)、吉野雪子、  
早稲田みな子

## 第63回大会の研究発表募集

第63回大会における研究発表を、下記の要領で募集します。なお、今大会には統一テーマを設けませんので、多彩な内容の発表を期待いたします。

### 1. 発表形態

- (A) 個人発表 口頭発表20分+質疑応答10分
- (B) 複数人による共同発表あるいは企画60~120分  
(含質疑応答等。セッション、討論、シンポジウム等、形態は随意)
- (C) 映像発表(個人または共同)15~30分程度の学術映像  
(「映像発表室」を設け、第2日の終日、ループで上映)

### 2. 申込方法

① (A) (B) については題目(Bは発表形態を付記してください)、要旨(Aは800字程度、Bは1000字程度)、氏名(Bの場合は、代表者氏名と構成者氏名)、連絡先(住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス等)、使用希望機材、その他の必要事項を、(C)については、題目、概要(600字程度)、氏名(共同の場合は代表者氏名と構成員氏名)、連絡先(住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス等)、映像記録媒体、その他の必要事項を明記の上、大会実行委員会まで、書面で郵送にてお申込みください(封筒表に「東洋音楽学会大会発表申込」と赤で書き込んでください)。

②申込は電子メールでも同時に行ってください。添付ファイルの場合は、docかtxtの形式にしてください。

郵便宛先:

〒190-8520 立川市柏町5-5-1

国立音楽大学音楽学研究室

(社)東洋音楽学会 第63回大会実行委員会 宛て

TEL/FAX 042-535-9572 (音楽学研究室直通)

電子メール送信先: tog63taikai@gmail.com

申込締切: 2012年7月9日(月)必着(厳守)

#### 【注意事項】

発表申込が届いた時点で、大会実行委員会からその旨を電話/FAX/電子メール等で連絡します。発表申込をしながら3日以内にその連絡が届かない場合は、至急、上記、大会実行委員会にお問い合わせください。

### 3. 採否

締切後、大会実行委員会が査読員(学会員)を含めて審査を行った上で決定し、結果を申込者全員に通知します。

## 第29回 田邊尚雄賞受賞者発表

第29回田邊尚雄賞は、以下のように決定いたしました。

【受賞者・授賞対象】

蒲生 郷昭

『初期三味線の研究』

2011年11月30日、東京:出版芸術社、ISBN978-4882934165

【選考経過】

3月17日(土)に開催された第29回田邊尚雄賞選考委員会(会場:お茶の水女子大学)において、今回推薦された業績5件について慎重に審議し、上記が選ばれました。

授賞式は本学会第63回大会で行われる予定です。

【授賞理由】

理事会で承認された授賞理由は以下の通りです。

本書は、初期三味線についての呼称や漢字表記、形態、サワリの発生などの基本的かつ重要な問題を論じた書であり、今後この書の成果なしに三味線の歴史を語ることはできないであろう。膨大な量の文献資料、絵画資料を一つずつ丹念に読み解き、また、徹底的に先行研究を掘り起し、その見解を検証し、解き明かしていく著者の手法は、いわば学問研究の王道ともいべきもので、高く評価される。その内容は高度であるにもかかわらず、記述が平易で明解である。経験を積んだ研究者にとっても、これから研究を志す若い人々にとっても、様々な面でよき手本となる書と言える。

## 第30回 田邊尚雄賞アンケートのお願い

第30回田邊尚雄賞選考委員会では、同賞の選考にあたり、推薦情報を募集しています。会員の業績を顕彰する貴重な機会ですので、皆さまからの積極的なアンケート送付をお願いいたします。自薦他薦は問いません。

**選考対象:**2012(平成24)年1月1日~12月31日の発行物。

**アンケート締切:**2013(平成25)年2月上旬(予定)

随時受け付けますので、早めにお知らせください。

**記入事項:**著者名、刊行年月日、刊行所名。なお、論文の場合は、以上のほか、掲載誌名、巻次、編集者名、論文頁数も記入してください。

**送り先:**(社)東洋音楽学会第30回田邊尚雄賞選考委員会

(郵送)〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3

三春ビル307号

(FAX) 03-3832-5152

(電子メール) LEN03210@nifty.com

選考委員:岡崎淑子、ジェラルド・グローマー、田中多佳子  
(以上継続)、酒井正子、野川美穂子(以上新規)

## 第85回 通常理事会議決事項のお知らせ

2012年4月1日(日)にお茶の水女子大学文教2号館110室において第85回通常理事会が開催されました。主な議決事項をお知らせいたします。

### 1) 新入会員について

前回理事会(2011年9月17日)以降3月31日までに申し込みのあった正会員12名、学生会員3名の入会が正式に承認されました。

### 2) 平成24年度研究発表大会および公開講演会について

本号の関連記事をご覧ください。

### 3) 第29回田邊尚雄賞受賞者について

本号の関連記事をご覧ください。

### 4) 第30回田邊尚雄賞選考委員について

岡崎淑子、ジェラルド・グローマー、田中多佳子(以上留任)、酒井正子、野川美穂子(以上新任)の5氏に委嘱することが承認されました。

### 5) 長期会費滞納者について

2008年度以降の会費を滞納している会員を退会扱いとすることが承認されました。

### 6) 沖縄支部長の代行について

沖縄支部長の梅田英春理事が東日本支部に移籍のため、金城厚理事が沖縄支部長を代行することが承認されました。

### 7) 参事委嘱・解嘱について

東日本支部参事の岡田恵美氏を解嘱すること、および佐藤文香氏に東日本支部参事を委嘱することが承認されました。

### 8) 次期理事定数および各支部委員定数の件

平成24年度役員選挙における理事定数および各支部委員定数について、理事定数を15名、東日本支部委員定数を11名、西日本支部定数を6名、沖縄支部委員定数を3名とすることが決まりました。

## 選挙管理委員会からのお知らせ

本年は理事、監事の改選の年にあたります。以下の2点についてお知らせします。

### 被選挙権の休止の希望について

定款施行細則第13条第4項に「定款の定めるところの役員を通常して8期以上務めた正会員は、選挙の度ごとに本人の希望によりその1期に限ってその被選挙権を休止することができる」とあります。また、同第5項に「選挙実施年の9月1日において、満70歳以上の者は、選挙の度ごとに本人の希望によりその1期に限ってその被選挙権を休止すること

ができる」とあります。以上の条件に該当し、かつ休止を希望する正会員は、6月30日(土)までに、東洋音楽学会選挙管理委員会事務局(〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3 三春ビル307号 FAX 03-3832-5152)宛に、書面またはファックスにてお申し出下さい。

### 選挙用名簿の作成について

選挙管理委員会では選挙用会員名簿を作成します。名簿には「正会員の姓名」を記載することになっています。つきましては、『東洋音楽研究』第76号別冊名簿(2011年7月現在)の記載事項に変更・訂正のある方で、まだ届け出ておられない方は、その変更内容を6月30日(土)までに学会事務局宛に、かならず文書(ファックス、電子メールも可)によって、ご連絡下さい。ご連絡のない場合は、現在事務局にある名簿にしたがって記載することになります。

(2012年選挙管理委員長 蒲生郷昭)

## 会費納入についてのお知らせとお願い

### ◇未納会費があると

発表・投稿が認められない可能性があります。また、機関誌『東洋音楽研究』が受け取れません。会費納入がまだの方は、請求書の金額をお確かめの上、早速お払い込みください。ようお願い申し上げます。払い込み用紙を紛失された場合は、学会事務局にお問い合わせください。

複数年度にわたる未納会費は、単年度ずつ分割して納入することも可能です。お支払いのあった年度から遡って機関誌を送らせていただきます。

### ◇大学院生・研究生の会費減額措置

大学院生・研究生は、所定の手続きにより会費の減額を受けることができます。新規・継続にかかわらず、7月31日(学会の年度開始の1か月前)までに下記の書類を学会事務局にご提出ください。

- 1) 大学院生：申込用紙(「大学院生会費減額措置願い」と学生証のコピー)
- 2) 研究生：申込用紙(「研究生会費減額措置願い」と学生証のコピー、履歴書(書式自由))

申し込み用紙は学会のHPからダウンロードするか、学会事務局にご請求下さい。ただし次の点にご注意ください。

- ・ 申請は自動更新されません。減額措置の継続を希望する場合は改めて「減額措置願い」をご提出ください。
- ・ 複数年度の会費の前納をすることはできません。
- ・ 年度をさかのぼっての申請はできません。
- ・ 研究生は理事会の承認を得た場合に限り会費減額が可能で

す。なお、制度の利用方法は学会のHPでも見ることができます。

#### ◇卒論・修論発表会に参加した学生およびご指導の先生方へ

卒論・修論発表者は、発表した時点でその年度の会員として登録され、年会費の支払義務が発生します。その後は退会届を提出しない限り、年会費の支払い義務が継続します。

先生方もこの点をご留意いただき、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

### ICTM (国際伝統音楽学会) に関するお知らせ

#### 1. Yearbook for Traditional Music のオンラインでの閲覧

2012年1月より、ICTMの機関紙であるYearbook for Traditional Musicの創刊号(1969年)から最新号までの内容が、JSTOR (<http://www.jstor.org/>) で閲覧できるようになりました。

#### 2. ICTM 会報 (Bulletin) のオンライン化

ICTMの会報が、2011年10月号(119号)から完全オンライン化されました。最新の会報は、ICTM ホームページ (<http://www.ictmusic.org/>) から、Publications の欄の“Bulletin of the ICTM”の文字をクリックすると、ダウンロードができるページが表示されます。直接そのページに入るには、<http://www.ictmusic.org/publications/bulletin-ictm> を URL として入力してください。最新号は、2012年4月発行の120号です。

#### 3. 第42回 ICTM 世界大会のお知らせ

場所：上海音楽院 (Shanghai Conservatory of Music)

日程：2013年7月11(木)～17日(水)

発表申込締切：2012年9月7日

(300語以内の英語要旨を送付)

学会テーマ：

1. Presentation and Representation in Minority Musics and Dance
2. Rethinking, Reconstruction, and Reinventing Musical Pasts
3. Ethnomusicology, Ethnochoreology, and Education
4. Ritual, Religion and the Performing Arts
5. Screening Music and Dance
6. New Research

詳細は ICTM 会報 120 号 (上記参照) をご覧ください。

#### 4. 第3回 ICTM 東アジア音楽研究会 (Study Group for Musics of East Asia=MEA) シンポジウムのお知らせ

場所：香港中文大学 (Chinese University of Hong Kong)

日程：2012年7月31日(火)～8月2日(木)

(発表申込はすでに締め切られました)

詳細は [http://www.cuhk.edu.hk/mus/ICTM\\_MEA\\_2012/Home.html](http://www.cuhk.edu.hk/mus/ICTM_MEA_2012/Home.html) をご覧ください。

#### 5. その他の ICTM 研究会のシンポジウムのお知らせ

それぞれの詳細は ICTM 会報 120 号 (上記参照) をご覧ください。

##### Ethnochoreology 第27回シンポジウム

場所：アイルランド、リマリック (Limerick, Ireland)

日程：2012年7月23～29日

(発表申込はすでに締め切られました)

##### Maqām 第8回シンポジウム

場所：ボスニア・ヘルツェゴヴィナ、サラエボ

(Sarajevo, Bosnia and Herzegovina)

日程：2012年11月8～11日

(発表申込はすでに締め切られました)

##### Mediterranean Music Studies 第9回シンポジウム

場所：マルタ共和国 (Malta)

日程：2012年7月10～12日

(発表申込はすでに締め切られました)

##### Music and Minorities 第9回シンポジウム

場所：イスラエル、ツファット (Zefat, Israel)

日程：2012年8月7～12日

(発表申込はすでに締め切られました)

##### Performing Arts of Southeast Asia 第2回シンポジウム

場所：フィリピン、マニラ (Manila)

日程：2012年6月14～19日

(発表申込はすでに締め切られました)

##### Music of the Turkic Speaking World 第3回シンポジウム

場所：イギリス、ケンブリッジ (Cambridge, UK)

日程：2012年12月1～2日

(発表申込はすでに締め切られました)

##### Folk Musical Instruments 第19回シンポジウム

場所：ドイツ、バンベルク (Bamberg, Germany)

日程：2013年3月20～23日

発表申込締切：2012年6月1日

#### 6. 第4回 ICTM 東アジア音楽研究会 (2014年) の主催機関の募集

これまでに ICTM 東アジア音楽研究会 (MEA) の大会は、台湾、中国、韓国で開催されました。次回 (2012年) は香港で開催予定です。2014年度 (第4回) の大会開催地として、日本への期待が高まっています。会員の皆様の本務校等で、

国際会議の誘致に積極的なお考えをお持ちの大学や研究所がありましたら、担当委員まで、是非情報をお寄せください。よろしく願いいたします。

## 7. ICTM 担当委員からのお願い

### 1) 一斉メールについて

東洋音楽学会員の皆様のうち ICTM 会員に対して、担当委員より不定期に ICTM に関連するお知らせを一斉送信しています。現在までに一斉メールを受信されていない方、また現在 ICTM 会員でない方で、今後 ICTM に関するメール連絡を希望される場合は、担当委員までお知らせください。

### 2) ICTM 関連の情報提供について

ICTM 内の研究会に所属している会員の方からの情報を募集します。お寄せいただいた情報を東洋音楽学会員に発信します。ご協力よろしく願いいたします。

### 3) ICTM 会報 (Bulletin) 掲載記事について

東洋音楽学会は、ICTM の日本国内委員会 (Japan National Committee) として機能しています。国内委員会からの報告を ICTM 会報に掲載してもらうことができます。ICTM 会員のみなさんから、ICTM 会報に掲載を希望する報告事項(ご自身の出版物や日本における国際学会のお知らせなど)がありましたら、担当委員までお知らせください。次号の ICTM 会報は2012年10月発行予定です。掲載希望の記事がある場合は、8月末日までに担当委員までメール添付にてお送りください。(ICTM 担当委員 早稲田みな子 minako.waseda@gmail.com)

## 芸術学関連学会連合第7回シンポジウムのお知らせ

芸術学関連学会連合では、下記の日程で第7回のシンポジウムを企画しています。みなさまのご参加をお待ちしています。

### 「地・人・芸術 -<芸術と地域>を問う-

日時：2012年6月16日(土) 13:00~16:30

場所：仙台市博物館

仙台市青葉区川内26番地 <仙台城三の丸跡>

交通：仙台駅西口バスプール9番乗場 710~720系統のバス

で約10分、博物館・国際センター前下車、徒歩3分

◇趣旨説明 金田晋(広島大学、広島芸術学会)

◇パネリスト報告

吉村典子(宮城学院女子大学、意匠学会)

渡部泰山(大原螢)(山形大学、東北芸術文化学会)

奥中康人(静岡文化芸術大学、日本音楽学会)

芳賀満(東北大学、美術史学会)

◇ディスカッション

司会：平山敬二(東京工芸大学、美学会)

詳細は、近々に芸術学関連学会連合のホームページ(<http://geiren.org/>)に掲示される予定ですので、そちらをご参照下さい。

## 東日本支部からのお知らせ

◇今後の定例研究会予定(6月・7月例会)

東日本支部定例研究会の今後の予定は、下記の通りです。

6月2日(土) 午後1時30分~

場所：東京芸術大学 5-301 教室

内容：博士論文発表

7月7日(土) 時間未定

場所：国際基督教大学

内容：ラウンドテーブル「庶民が親しんだ芸能の諸相  
明治から大正へ(仮題)」、研究発表

7月28日(土) 時間未定

場所：国立歴史民俗博物館

内容：歴博の企画展示の見学、研究発表

詳細は、6月20日発行予定『東日本支部だより』、学会ホームページにてお知らせいたします。今後の予定をできるだけ早く皆様にお伝えするために、ホームページでは、印刷物の発送を待たずに、情報の更新を随時行っています。また、研究発表については例会の要旨も掲載しておりますので、どうぞ、ご活用ください。

◇定例研究会発表募集(12月、2月例会)

東日本支部では、2012年12月1日、2013年2月2日の定例研究会での研究発表を募集しております。

発表を希望される方は、発表種別(研究発表・報告等)、発表題目、要旨(800字以内)、発表希望月、氏名、所属機関、連絡先(住所、電話、Fax、E-mail)を明記の上、12月例会については9月20日までに、2月例会については11月20日までに、下記の東日本支部事務局までお申し込みください。

[東日本支部事務局]

〒110-0005 台東区上野3-6-3 三春ビル307号

東洋音楽学会東日本支部事務局

E-mail : tog.higashi@gmail.com

## 会員異動

名簿記載事項の訂正・変更・追加

（2011 年 12 月～2012 年 4 月、訂正箇所は下線部）

会員異動は、個人情報保護のため削除しました。

- ◆住所・所属等に変更ありましたら事務局までご連絡ください。  
(機関誌別冊会員名簿とじ込みの変更届用はがき、または  
ファクス、E-mail等でも結構です)
- ◆改姓・改名のお届けには、ご希望の表記法をお書き添えくだ  
さい。(複数表記される場合、どちらを主な表記にするのか等)
- ◆事務局に登録はされても、公表を希望されない情報等がある  
場合には、その旨ご明記ください。

### 図書・資料等の受贈

(2011年12月～2012年4月、到着順)

- |                                      |            |
|--------------------------------------|------------|
| 『童謡・唱歌でたどる音楽教科書のあゆみ 明治・大正・<br>昭和初中期』 | 松村直行著 和泉書院 |
| 『民俗芸能研究』第51号                         | 民俗芸能学会     |
| 『東方學會報』No.101                        | (財)東方学会    |
| 『楽道』12, 1, 2, 3, 4月号                 | 正派邦楽会      |
| 『雅楽だより』第28,29号                       | 雅楽協議会      |

『阿寒のうた [ウポポ]』(CD2枚付) 千葉伸彦編・発行  
 『国宝「碓石調幽蘭第五」の研究』 片岡秀太郎、アールズ出版、1,890円  
 山寺美紀子著 北海道大学出版会  
 『研究紀要』XXXII エリザベト音楽大学  
 『音楽学』第57巻2号 日本音楽学会  
 『美学論究』第二十七編 関西学院大学文学部美学研究室  
 『回るアレヴィー トルコの都市における場とパフォーマンスの人類学』 米山知子著 スタイルノート  
 『沖縄の民俗芸能論 神祭り、臼太鼓からエイサーまで』 久万田晋著 ボーダーインク  
 『京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター所報』第12号 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター  
 『一音成佛』第41号 虚無僧研究会  
 『演劇博物館グローバルCOE 紀要「演劇映像学2010 報告集1,2」「演劇映像学2011 第1,2,3,4,5集」』  
 『演劇博物館グローバルCOE 紀要「演劇映像学2011 第1～5集、演劇映像学2010 報告集1～2」』(CD版)  
 『News Letter』No.12,13 早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム  
 『研究紀要』第18号 北海道立アイヌ民族文化研究センター  
 『民謡からみた世界音楽 うたの地脈を探る』 細川周平編著 ミネルヴァ書房  
 『天皇・将軍・地下楽人の室町音楽史』 三島暁子著 思文閣出版

## 新刊書籍

(ゴシック体の項目は賛助会員による刊行物)

『家元探訪：未来を見据える十人』 河村常雄、出版研究センター、2,100円  
 『今様』 植木朝子、笠間書院、1,200円  
 『歌の起源を探る歌垣』 岡部隆志、手塚恵子、真下厚、三弥井書店、3,300円  
 『梅若六郎玄祥、能を旅する』 梅若六郎玄祥、ハースト婦人画報社、2,625円  
 『江戸歌舞伎作者の研究：金井三笑から鶴屋南北へ』 光延真哉、笠間書院、12,600円  
 『音と響きの基礎知識：音楽にたずさわるすべての人々へ』 岩崎真、岩下哲也、田原清彦、中村俊一、音楽之友社、1,785円  
 『雅楽「源氏物語」のうたまい』(DVD付) 佐藤浩司、天理教道友社、1,575円  
 『上方歌舞伎と浮世絵』 北川博子、清文堂出版、10,500円

『上方のをんな：女方の歌舞伎譚』 片岡秀太郎、アールズ出版、1,890円  
 『近世上方歌舞伎と塚(佛教学研究叢書14)』 齊藤利彦、佛教学・思文閣出版、6,615円  
 『澤村田之助むかし語り：回想の昭和歌舞伎』 澤村田之助、雄山閣、2,940円  
 『図解案内 日本の民俗』 福田アジオ、内山大介、小林光一郎、鈴木英恵、萩谷良太、吉村楓、吉川弘文館、3,300円  
 『武智鉄二伝統と前衛』 岡本章、四方田犬彦、作品社、2,940円  
 『天神の物語・和歌・絵画：中世の道真像』 山本五月、勉誠出版、9,975円  
 『天皇・将軍・地下楽人の室町音楽史』 三島暁子、思文閣出版、6,930円  
 『21世紀中東音楽ジャーナル』 サラーム海上、アルテスパブリッシング、2,520円  
 『日本の楽劇』 横道万里雄、岩波書店、15,750円  
 『能楽大事典』 小林責、西哲生、筑摩書房、15,750円  
 『能のちから：生と死を見つめる祈りの芸能』 九世観世鍬之丞、青草書房、3,465円  
 『幕末明治見世物事典』 倉田喜弘、吉川弘文館、3,000円  
 『「備中神楽」衣装の色彩』 坪井有希、吉備人出版、1,680円  
 『ホットマインド：名古屋の宝生流能楽師 鬼頭嘉男が受け継いだもの』 長田若子、ブックショップ「マイタウン」、2,100円  
 『民謡からみた世界音楽：うたの地脈を探る』 細川周平、ミネルヴァ書房、6,300円  
 『無調音楽の構造：ピッチクラス・セットの基本的な概念とその考察』 アレン・フォート(森あかね訳)、音楽之友社、9,870円  
 『山田昭全著作集 第1巻』 山田昭全、清水宥聖ほか、おうふう、12,000円  
 『落語の歴史：江戸・東京を舞台に』 柏木新、本の泉社、1,680円  
 『李王職雅楽部の研究：植民地時代朝鮮の宮廷音楽伝承』 山本華子、書肆フローラ、12,600円  
 『童の心で：歌舞伎と脳科学』 小泉英明、市川団十郎(12世)、工作舎、2,520円

## 新発売視聴覚資料

(ゴシック体の項目は賛助会員による刊行物)

### ●CD

『堅田喜三久 邦楽雑子大系(一)～(五)』

COCJ-37180～4、各1,800円



- 『古事記 神楽の世界(日本の音楽・楽器)』  
COCJ-37172、2,500円
- 『幸魂 奇魂-古事記より-(2枚組):藤舎貴生』  
VZCG-8501~2、3,000円
- 『ザ・ベスト 祝い邦楽 名曲集(日本の音楽・楽器)』  
COCJ-30035、1,890円
- 『ザ・ベスト 沖縄のうた・三線』  
COCN-30028、1,890円
- 『ザ・ベスト 尺八名曲集(日本の音楽・楽器)』  
COCN-30031、1,890円
- 『ザ・ベスト 三味線名演集(日本の音楽・楽器)』  
COCN-30030、1,890円
- 『ザ・ベスト 箏名演集(日本の音楽・楽器)』  
COCN-30029、1,890円
- 『ザ・ベスト 津軽三味線名演集(日本の音楽・楽器)』  
COCN-30032、1,890円
- 『ザ・ベスト 日本の盆踊り』 COCN-30017、1,890円
- 『ザ・ベスト 日本の民謡~東日本編~』  
COCN-30026、1,890円
- 『ザ・ベスト 日本の民謡~西日本編~』  
COCN-30027、1,890円
- 『ザ・ベスト 祭り囃子全曲集(日本の音楽・楽器)』  
COCN-30036、1,890円
- 『ザ・ベスト 浪曲 名人さわり集(日本の音楽・楽器)』  
COCJ-30034、1,890円
- 『第12回邦楽技能者オーディション合格者 上田流尺八道 谷保範』  
VZCF-1028、3,150円
- 『天竺からの音楽(日本の音楽・楽器)』  
COCJ-37173、2,500円
- 『豊竹山城少掾 義太夫名演集』  
COCJ-37150~4、13,125円
- 『春おと TRADITIONAL』 COCJ-37185、2,310円
- 『琵琶~平家物語の世界~(日本の音楽・楽器)』  
COCJ-37178、2,500円
- 『舞楽 春鶯囀一具:紫絃会』 VZCG-761、3,000円
- 『平家と源平の歌謡・舞踊曲選集(日本の音楽・楽器)』  
COCJ-37179、2,500円
- 『吉田兄弟ベスト 壱-1999~2004-』  
MHCL-20144、2,800円
- 『吉田兄弟ベスト 弐-2005~2009-』  
MHCL-20145、2,800円
- 『流祖 中尾都山 尺八名演集』 COCJ-37170、2,500円
- 『WASABI』 VZCG-762、2,500円
- DVD
- 『大和多武峰 奉納「翁」』 PQDC-003、6,090円

- 『能 道成寺』 KKCS-163、3,990円
- 『増田教授の映像バリ島まるかじり(2枚組)』  
VZBG-42~43、3,500円

## 編集後記

第85号をお届けいたします。

11月に開催される大会のご案内が冒頭にあります。みなさま、ふるってのご参加をお願いいたします。

お気づきのことと思いますが、ここ数号、関連学会であるICTM(国際伝統音楽学会)に関するいくつかのお知らせが掲載されています。中には既に受付が締め切られたとの記載もありますが、前号に予告が出ているものもあります。いち早い情報をご希望の際には、連絡先を記載しました担当委員にお尋ねください。

(横井雅子)

会報編集委員

理事:高松晃子、横井雅子

参事:大久保真利子、荻野珠、柴田真希、橋本かおる、  
柳澤久美子、山口かおり

# 日本の祭 笛・太鼓名曲集



村山二郎 著

日本の北から南まで、13の地域で  
伝承されている民俗芸能曲集。笛・  
太鼓・鉦のスコア譜に、一般的に流  
通している笛用数字譜を併記。

B5判・96頁  
定価2310円  
(本体2200円+税5%)  
ISBN978-4-276-78082-8

# オルフェ・ライブラリー 新版 雅楽入門

増本伎共子 著

音楽選書『雅楽入門』の新装復刻  
版。音楽に重点を置いて書かれた  
最高の入門書。新たに譜例・図・  
表の索引を追加。有名曲「越殿楽」  
の解説も充実。

四六判・264頁  
定価2520円  
(本体2400円+税5%)  
ISBN978-4-276-37104-0



# 合本 日本伝統 音楽の研究

小泉文夫 著

B5判・548頁  
定価10500円  
(本体10000円+税5%)  
ISBN978-4-276-13312-9

# 日本音楽 基本用語辞典

音楽之友社 編

A5判・192頁  
定価1890円  
(本体1800円+税5%)  
ISBN978-4-276-00182-4

# ワールドミュージック /世界音楽入門

ポールマン 著 柘植元一 訳

四六判・248頁  
定価2730円  
(本体2600円+税5%)  
ISBN978-4-276-13532-1

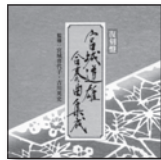
〒162-8716 東京都新宿区神楽坂6-30 音楽之友社 TEL 03-3235-2151 FAX 03-3235-2148  
http://www.ongakunotomo.co.jp/



【監修】  
金春惣右衛門  
増田正造  
別冊解説書  
(B5変型判・88頁)  
CD(4枚組)  
VZCG-8453~56  
税込定価 13,440円  
(税抜価格 12,800円)

## 観世流 舞の囃子

昭和51年発売15枚組の初CD化。  
一増流・幸流・高安流・金春流による



1987年発売の  
11冊全集の初CD化。  
監修・宮城喜代子  
解説・吉川 英史  
星 上 参 郷 祐 康  
旭  
CD(5枚組)  
VZCG-8446~50  
税込定価 15,750円  
(税抜価格 15,000円)

## 宮城道雄 合奏曲集成

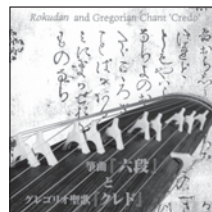


河東節  
一中節  
宮蘭節  
荻江節  
106頁別冊解説書  
CD(10枚組)  
VZCG-8464~73  
税込定価 18,900円  
(税抜価格 18,000円)

## 古曲の今 第二集

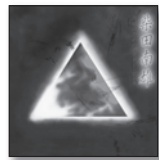
平成18(21年度)の「古曲を知る会」(紀尾井ホール)の演奏記録  
監修・財団法人古曲会 解説 竹内道敏

## 箏曲「六段」とグレゴリオ聖歌「クレド」



【監修・解説・指揮】皆川達夫(音楽学者、中世・ルネサンス音楽史)  
【解説】久保田敏子(京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター所長)  
【演奏】野坂操壽(箏)、他  
90頁別冊解説書  
CD: VZCG-743  
税込定価 3,150円(税抜価格 3,000円)

日本伝統音楽と  
キリシタン音楽との出会い。  
「六段」誕生の背景に  
見え隠れする  
グレゴリオ聖歌の存在を  
検証したアルバム。



【増補解説/SHM-CD盤】  
92頁増補解説書  
CD(2枚組)  
VZCC-91~2  
税込定価 3,675円  
(税抜価格 3,500円)

## 柴田南雄 シアタールピース

日本人・柴田南雄の創作の金字塔  
巨匠・柴田南雄の創作の金字塔  
日本各地の民俗芸能・祭祀芸能を素材とした



【監修・解説】  
日本琵琶楽協会  
116頁豪華別冊解説書  
(英文詳細解説つき)  
CD(5枚組)  
VZCG-8439~43  
税込定価 16,000円  
(税抜価格 15,238円)

## 日本琵琶楽大系

昭和38年度文化庁芸術祭  
芸術奨励賞受賞作CD7枚組の初CD化。



【解説】  
豊島澄雄  
(奄美しまうた研究者)  
40頁詳細解説書  
CD(2枚組)  
VZCG-8451~52  
税込定価 3,000円  
(税抜価格 2,857円)

## 武下和乎 東節の心

奄美しまうたの神髄  
ひびきふし



【解説】  
三隅治雄(芸能学会会長)  
豊島澄雄  
(奄美しまうた研究者)  
68頁別冊解説書  
CD(2枚組)  
VZCG-8474~5  
税込定価 5,000円  
(税抜価格 4,762円)

## 中山音女 奄美しまうたの原点

昭和初期の私家版S・Tレコードから奇跡の復刻。  
伝説の唄者の声が甦る。

平成23年度(第66回)文化庁芸術祭優秀賞受賞